

都市ボランティア(City Cast)

都市ボランティア(City Cast)の概要

- P46** 宮城県での都市ボランティアの取組の考え方(方針)
活動内容
- P47** ボランティア募集
大会延期を受けた活動意向調査

ボランティア研修の概要

- P48** 共通研修
役割別研修
- P49** 語り部研修
リーダー研修
配置別研修
- P50** チーム宮城おもてなしシンポジウム
- P51** 「チーム宮城」活動再開祈念 スタジアム見学会in宮城スタジアム

活動実績

- P52** 延べ活動者数(活動場所別実績)
〈活動の様子〉JR仙台駅
- P53** 〈活動の様子〉JR利府駅
〈活動の様子〉JR多賀城駅
〈活動の様子〉地下鉄泉中央駅
- P54** 〈活動の様子〉地下鉄荒井駅
〈活動の様子〉仙台空港
- P55** 〈活動の様子〉競技場(宮城スタジアム)周辺
〈活動の様子〉ボランティア本部
レガシーイベント～City Cast Miyagi Reunion!～

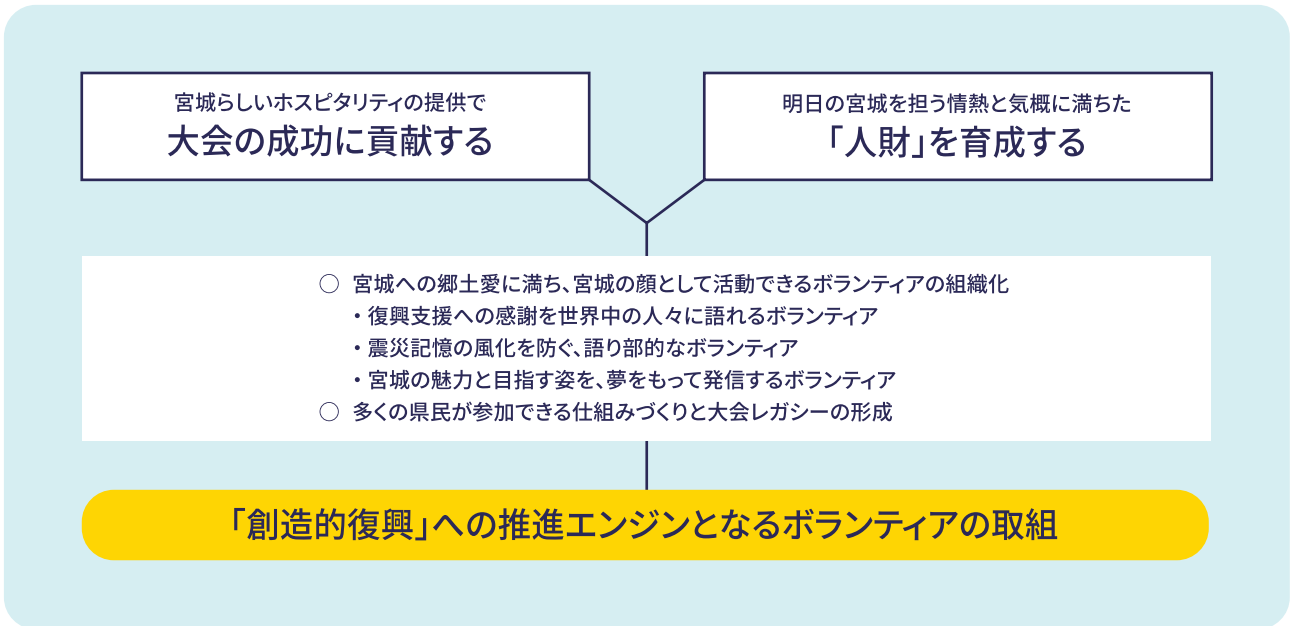




都市ボランティア(City Cast)の概要

競技開催都市において、観光・交通案内や大会情報の提供を担う都市ボランティア。宮城県の都市ボランティアには、2,020名の方に応募いただきました。大会延期による辞退もありましたが、大会時には767名の都市ボランティアがおもてなしの心で観客を出迎えました。

宮城県での都市ボランティアの取組の考え方(方針)



活動内容

職種区分	活動分類	主な活動内容	活動場所
案内・誘導	●大会案内	・競技日程や競技会場等に関する案内・情報提供	● JR駅(仙台駅、利府駅、多賀城駅) ● 地下鉄駅(泉中央駅、荒井駅) ● 仙台空港 ● 競技場周辺
	●競技会場アクセス案内	・競技会場までの案内・誘導	
	●交通案内	・目的地までの交通機関、乗換、利用方法等の案内	
	●観光・タウン情報提供	・観光ガイド・マップの配布や観光地情報の提供 ・土産品店、飲食店などのタウンガイド	
	●サポートが必要な方への対応	・障がい者、高齢者、妊婦、小さな子供連れなどサポートが必要な方の介助、移動補助など	
インフォメーション	●観光案内	・観光施設、スポットの案内 ・ガイドツアーや周遊ルート等の提案 ・宿泊施設案内 ・観光地へのアクセスなどの交通案内	● JR駅(仙台駅、利府駅、多賀城駅) ● 地下鉄駅(泉中央駅、荒井駅) ● 仙台空港
	●大会関係インフォメーション	・大会や開催試合、チケット、関連イベント等に関する広報・PRや問い合わせ対応	
	●宮城県PR・観光ガイド	・観光施設や景勝地、史跡等の紹介、ガイド ・宮城県の物産などのPR	
本部支援	●本部運営支援	・ボランティア本部の事務や各種連絡・調整業務支援	● ボランティア本部 (ヒューモスファイブビル9F中会議室)
通 訊	●多言語対応	・多言語での対応の他、一般ボランティア活動 ・電話やインターネット(SNS等)を通じた問い合わせ対応	● 上記案内・誘導、インフォメーション、 本部支援と同じ
情 報	●広報、情報発信	・SNSでの情報発信	● ボランティア本部 (ヒューモスファイブビル9F中会議室)
語り部	●東日本大震災の記録・記憶の伝承 ●復興の姿の発信	・東日本大震災の記憶・教訓や復興の姿の紹介 ・東日本大震災からの復旧・復興に関する情報提供	● TFUギャラリーミニモリ (東北福祉大学仙台駅東口キャンパス1F) ● 仙台空港

ボランティア募集

東京2020大会を支えるボランティアには、大会関係施設における会場の案内・誘導などの運営支援を行う「大会ボランティア」と、大会期間中、空港や主要駅、観光地等において、国内外からの旅行者に対する観光・交通案内や、大会情報の提供を行う「都市ボランティア」があり、大会ボランティアは組織委員会が、都市ボランティアは競技会場を有する自治体が運営を行いました。

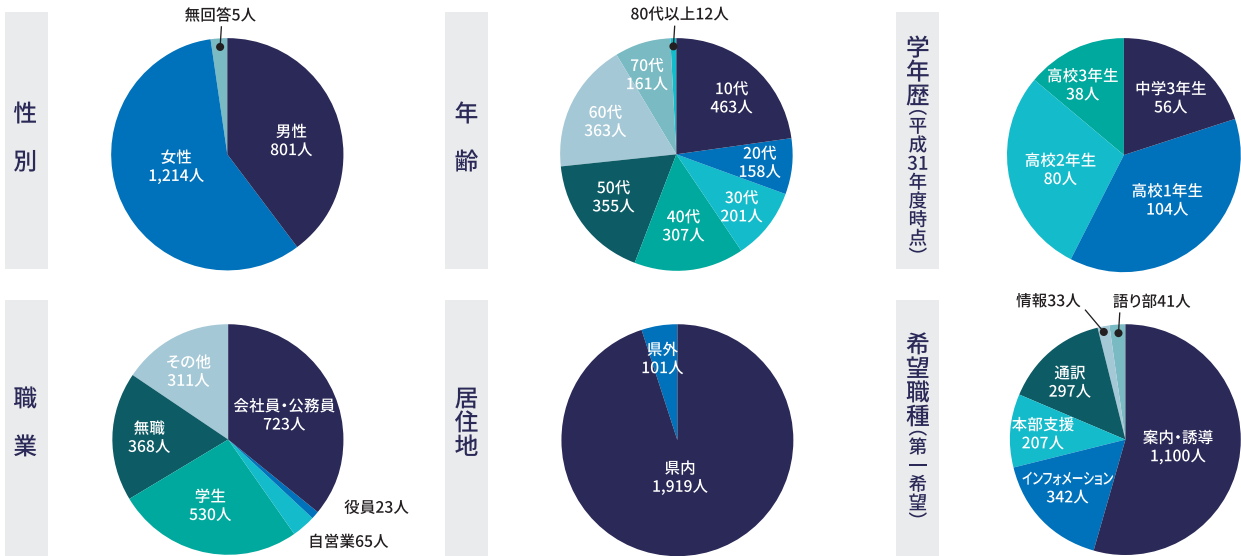
6日間10試合の男女サッカー競技が開催される宮城県では、約1,300人の募集を計画。平成30年(2018年)7月から9月にかけて県内5か所でボランティア説明会を開催。平成31年(2019年)4月8日から令和元年(2019年)5月31日の約2ヵ月間にわたり、大学・関係団体との連携や、各種メディア、ウェブを通じて募集活動を展開しました。結果、東京2020大会に呼応するように2,020名の方から応募をいただきました。

宮城県都市ボランティア募集要項(要旨) ※募集当時

活動期間	令和2年(2020年)年7月18日(土)から8月4日(火)まで
活動時間	1日当たり5時間程度(ローテーション体制)
応募条件	(1)平成17年(2005年)4月1日以前に生まれた方(高校生以上) (2)ボランティア研修に参加可能な方 (3)日本国籍を有する方又は日本に居住する資格を有する方 (4)宮城県の都市ボランティア活動期間のうち3日以上活動できる方 (5)日本語による簡単な会話(意思疎通)ができる方 (6)東京2020大会の成功に向けて、情熱を持って最後まで役割を全うできる方 (7)お互いを思いやる心を持ち、チームとして活動できる方
応募方法	ウェブサイト、郵送、持参のいずれかによる応募

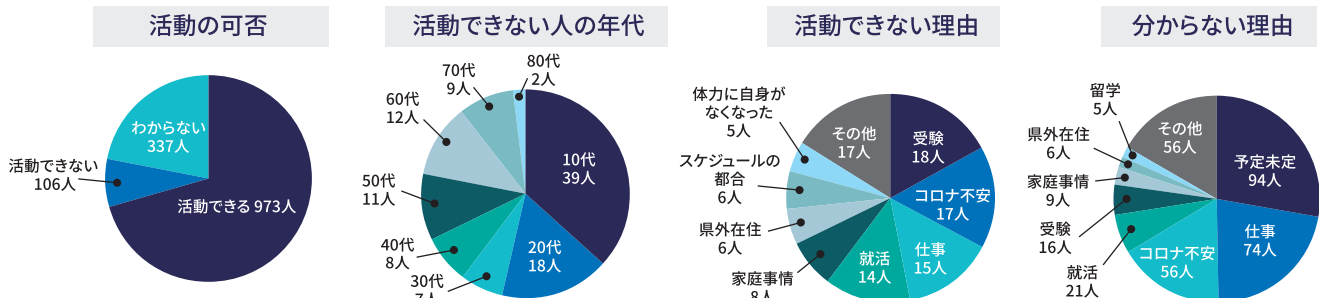


応募状況



大会延期を受けた活動意向調査

宮城県では東京2020大会の延期を受けて、2020年5月に本県都市ボランティア応募者に対しウェブによる活動意向調査を実施しました。(全体1,710人:回答者数1,416人/未回答者数294人)



ボランティア研修の概要

共通研修

ボランティアの基礎知識習得やコミュニケーション能力、モチベーション向上のための研修を実施しました。

カリキュラム

- 宮城県都市ボランティア活動の概要説明
- オリンピック・パラリンピックの歴史、開催意義
- 東京2020大会の基礎知識

講師 KNT-CTホールディングス株式会社 スポーツ事業部

- ボランティアの必要性や役割

講師 一般財団法人東京マラソン財団 運営統括本部
ボランティアセンター

- コミュニケーション基礎知識

講師 一般財団法人東京マラソン財団
ボランティア育成事業パートナー

■ 共通研修〈令和元年(2019年)〉

研修日	時間	場所	参加者数
10月 5日(土)	9:30~13:00	宮城県庁	218名
	14:30~18:00	宮城県庁	205名
10月 6日(日)	13:30~17:00	宮城県庁	213名
10月19日(土)	13:30~17:00	仙台合同庁舎	140名
10月20日(日)	13:30~17:00	大河原合同庁舎	68名
10月26日(土)	13:30~17:00	仙台合同庁舎	147名
10月27日(日)	13:30~17:00	大崎合同庁舎	78名
11月 9日(土)	13:30~17:00	仙台合同庁舎	137名
11月10日(日)	13:30~17:00	気仙沼合同庁舎	15名
11月16日(土)	13:30~17:00	仙台合同庁舎	136名
11月17日(日)	13:30~17:00	石巻合同庁舎	52名
12月 7日(土)	13:30~17:00	宮城県庁	103名
12月 8日(日)	13:30~17:00	宮城県庁	158名
12月22日(日)	13:30~17:00	宮城県庁	40名

役割別研修

ボランティア一人ひとりが、それぞれの役割を果たす上で必要な知識やスキルを習得するための研修を実施しました。

また、新型コロナウイルス感染症の流行により、オンラインによる研修も実施しました。

カリキュラム

- 「おもてなし」「多様性と調和」「スキルアップ」をテーマとし、下記の全21講座を実施。
- 対面受講のボランティアには、ボランティア活動当日に着用するユニフォームを配付。

講座一覧

■ 役割別研修〈令和3年(2021年)〉

研修日	時間	実施方法 (対面:宮城県民会館)	参加者数 (対面受講)
4月24日(土)	9:45~12:45	オンライン	
	14:15~17:15	オンライン	
4月25日(日)	9:45~12:45	オンライン	
	14:15~17:15	オンライン	
5月21日(金)	12:30~15:15	対面・オンライン	75名
5月22日(土)	10:00~13:45	対面・オンライン	80名
	11:00~14:45	対面・オンライン	72名
5月23日(日)	10:00~13:45	対面・オンライン	80名
	11:00~14:45	対面・オンライン	72名
5月24日(月)	10:30~13:15	対面・オンライン	82名

テーマ	講座名		
おもてなし	宮城県シティキャストのための「おもてなし講座」		
多様性と調和	心のバリアフリー講座	バリアフリー接し方講座	ボランティア活動で役立つ手話講座
	ダイバーシティ&インクルージョン	パラスポーツからユニバーサルスポーツへ	感染症対策講座
スキルアップ	喜ばれる記念写真の撮り方	手話スポーツ講座	みやぎのおいしいお酒のはなし
	いいね!がもらえるSNS写真の発信術	おもてなしEnglish講座	知っておいしい「みやぎのブランド食材」
	「仙台・宮城」伝える観光	オリンピックを英語で学ぼう	仙台味噌ものがたり
	伊達政宗ってどんな人?	パラリンピックを英語で学ぼう	仙台の公共交通の使い方
	発掘調査からわかる政宗の城~仙台城	みやぎのお魚勉強会	

語り部研修

本県独自ボランティアである「語り部ボランティア」を対象に、県内震災遺構の訪問・現地語り部との交流を通し、伝え方などを学ぶための研修を実施しました。

リーダー研修

リーダーとして求められる役割や実務的知識・突発的事案等への対応能力を向上させるための研修を実施しました。

カリキュラム

- リーダーに期待すること
- リーダーとは

講師 一般財団法人日本財団ボランティアサポートセンター
(緊急事態宣言の発出によりZoomでの出演)

- 活動時におけるリーダーの役割について

配置別研修

活動場所ごとの注意事項や感染症・熱中症対策についての知識を習得するための研修を実施しました。

カリキュラム

- 感染症・熱中症対策講座

講師 東北医科薬科大学大学院薬学研究所
臨床感染症学教室
教授 藤村 茂氏

- 活動イメージ・活動ルールについての説明
- ユニフォーム、活動マニュアル、感染症対策グッズ、熱中症対策グッズを配付。

語り部研修〈令和3年(2021年)〉

研修日	場 所	参加者数
5月15日(土)	・南三陸町震災復興祈念公園 (自由見学) ・気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館 (現地語り部による説明・交流)	15人
5月16日(日)	・震災遺構仙台市立荒浜小学校 (現地職員による説明) ・震災遺構仙台市荒浜地区住宅基礎(自由見学) ・名取市震災復興伝承館(自由見学) ・山元町震災遺構中浜小学校 (現地職員による説明)	19人

リーダー研修〈令和3年(2021年)〉

研修日	時 間	場 所	参加者数
5月29日(土)	13:30～16:00	宮城県民会館	33人
5月30日(日)	10:00～12:30	宮城県民会館	29人

配置別研修〈令和3年(2021年)〉

研修日	時 間	場 所	参加者数
6月26日(土)	12:00～14:30	宮城県民会館	142名
6月27日(日)	10:30～13:00	宮城県民会館	143名
7月 3日(土)	10:00～12:30	宮城県庁	143名
	15:30～18:00		132名
7月 4日(日)	9:30～12:00	宮城県庁	142名
	14:30～17:00		114名



感染症・熱中症対策講座 講師 藤村 茂氏



チーム宮城おもてなしシンポジウム

日時 令和2年(2020年)2月22日(土)

会場 仙台市民会館(小ホール)

都市ボランティア研修の本格化を前に、ボランティアの参加意欲を高めるため、令和2年(2020年)2月22日、「チーム宮城おもてなしシンポジウム」を開催しました。会場となった仙台市民会館には161名の方が来場。第1部前半では、グランディ・21ボランティア委員会キャプテンの村松淳司さんから、スポーツボランティアとは何か、仙台・宮城のスポーツボランティアの歩みなどについてお話いただきました。第1部後半は、元サッカー日本代表の名波浩さんをお迎えし、選手時代の経験談や東京2020大会における宮城のおもてなしへの期待、サッカー日本代表への思いなど、貴重なお

話をいただきました。第2部では、村松さんをコーディネーターに、名波さん、東京マラソン財団ボランティアセンター長の山本悦子さん、Kキャリアウイング代表の加藤雅子さん、女川町議会議員でコバルト・レ女川育成スタッフの隅田翔さんをお迎えし、「ボランティアとおもてなし」をテーマにパネルディスカッションを開催。会場入り口では、東京2020オリンピック聖火リレープレゼンティングパートナーの日本生命保険相互会社様のご協力による聖火リレートーチの展示や、仙台みやぎ2020メンバーによる「雑がみ千羽鶴レタープロジェクト」の作品展も行いました。



名波 浩さん



山本 悦子さん



加藤 雅子さん



隅田 翔さん



雑がみ千羽鶴レタープロジェクト



オリンピック聖火リレートーチの展示

「チーム宮城」活動再開祈念 スタジアム見学会in宮城スタジアム

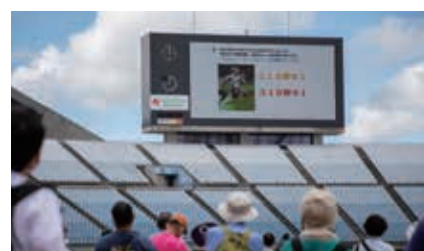
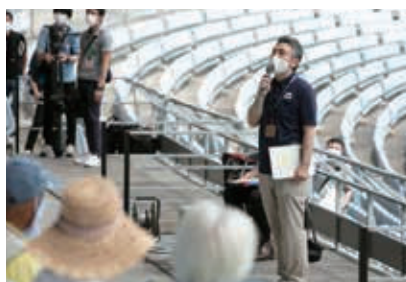


日 時 令和2年(2020年)7月23日(木・祝)

会 場 宮城スタジアム

延期となった東京2020大会都市ボランティアの本番までの気運と意欲を再度高めてもらうことを目的に、開催まで残り1年となる令和2年(2020年)7月23日に「チーム宮城」活動再開祈念スタジアム見学会in宮城スタジアムを開催しました。当日は都市ボランティアに登録している136名のみなさんが参加。パート1では、グランディ・21ボランティア委員会キャプテンの村松淳司さんをお迎えし、コロナの時代のスポーツボランティアにおける“こつ”などについてお話いただきました。また、オリンピック・パラ

リンピック大会推進課職員の実演によるクリアファイルを使ったフェイスシールドの作成方法についても紹介。パート2では、芝生の上でオリンピックに関するクイズ大会を実施し、上位2名の方にむすび丸グッズをプレゼントしました。パート3では、5〜10名のグループに分かれ、グランディ・21ボランティアの皆さんの案内でスタジアム見学会を実施。当日は他にも大型映像装置での「復興感謝映像放映」や、芝生の上での集合写真撮影、本番で都市ボランティアが着用するユニフォームの展示などを行いました。



活動実績

令和3年(2021年)7月17日(土)から8月4日(水)にかけて活動しました。

延べ活動者数(活動場所別実績)

JR仙台駅	JR利府駅	JR多賀城駅	地下鉄泉中央駅	地下鉄荒井駅	仙台空港	競技場周辺	ボランティア本部	計
807名	152名	20名	128名	57名	104名	133名	119名	1,520名

活動の様子

JR仙台駅

〈活動日:令和3年(2021年)7月17日~26日、28~31日、8月1日~4日〉



活動の様子

JR利府駅

〈活動日:令和3年(2021年)7月21日、24日、28日、30日、31日〉



活動の様子

JR多賀城駅

〈活動日:令和3年(2021年)7月28日、31日〉



活動の様子

地下鉄泉中央駅

〈活動日:令和3年(2021年)7月21日、24日、28日、30日、31日〉



活動の様子

地下鉄荒井駅

〈活動日:令和3年(2021年)7月21日、24日、28日、30日、31日〉



活動の様子

仙台空港

〈活動日:令和3年(2021年)7月21日、24日、30日、31日〉



活動の様子

競技場(宮城スタジアム)周辺

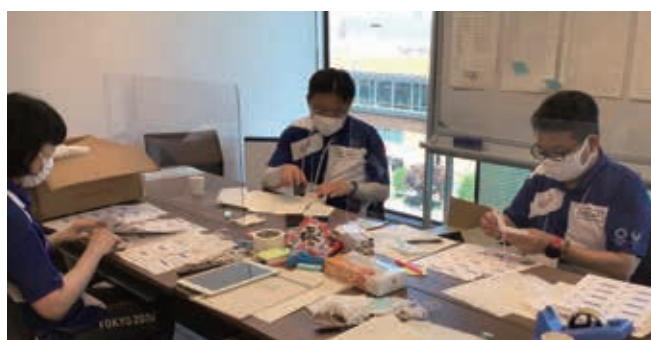
〈活動日：令和3年(2021年)7月21日、24日、28日、30日、31日〉



活動の様子

ボランティア本部

〈活動日：令和3年(2021年)7月17日～26日、28～31日、8月1日～4日〉



仙台駅前のヒューモスファイブビル9F会議室にボランティア本部を設置

レガシーイベント ～City Cast Miyagi Reunion!～

日時 令和3年(2021年)11月3日(水・祝)

会場 仙台市民会館(大ホール)

令和3年(2021年)11月3日、本県の都市ボランティア(City Cast)対象のレガシーイベント「City Cast Miyagi Reunion!」を開催しました。会場には139名のCity Castが集まりました。当日は、都市ボランティア活動を振り返りこれからのボランティア活動について考える「ディスカッション」や、東京2020パラリンピック車いすバスケットボール男子日本代表で銀メダリストの豊島英選手と司会の岩瀬裕子さんによる「トークセッション」、県内でボランティアを運営している5団体(スポーツコミッションせんだい・楽天野球団・ベガルタ仙台・仙台89ERS・みやぎNPOプラザ)による活動紹介「ボランティアマッチング」を行いました。

